



# ビエント高崎 新聞

## 令和3年12月号

発行所 高崎卸商社街協同組合  
〒370-0006 高崎市問屋町2-7  
TEL 027-361-8243 FAX 027-361-4828

http://www.viento-takasaki.or.jp/  
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

### 『上州どつと楽市』、2年ぶりに開催

#### 周辺で「まちなかお得市」も実施、街全体も会場に

秋の「上州どつと楽市」が10月23日(土)に開催され、3500人の来場者で賑わった。毎年、春と秋の2回開催で行われていたが、コロナ禍により2年ぶりの開催となった。開催に当たっては感染対策に万全を期し、店舗数は縮減、開催期間も例年の2日間から1日限りに短縮。それでも多数が来場した。無事終了。今後に向けた試金石となった。

恒例の大販売会「上州どつと楽市」が秋晴れの下、無事に開催された。



ビッグキューブがメイン会場



開場前には来場者の行列ができた



屋外の飲食やイベントも大盛況

イベントは、市民に定着して毎回多くの来場者で賑わっていたが、コロナ禍により昨年開催が見送られていた。今回、実行委員会(岡村武彦委員長)で検討を重ねた結果、コロナ感染予防対策を万全にするこ

とで開催することとなった。開催日については、毎回2日間の開催であったものを、10月23日(土)1日限りの開催とした。当日は午前9時の開場を

また、「高崎問屋街まちなかお得市」と称して、周辺の店舗や企業の社屋で、お徳な商材や掘り出し物を販売するセールを行った。飲食店では、特別サービスや限定メニューが提供された。

来場者数は3500人と例年より少なかったが、コロナ対策の方向性が示されたイベントとなった。

前に、入場を待つ多くの来場者の行列ができた。今回も卸商社が中心となつて、ビエント高崎のビッグキューブを中心に、様々なお買い得品が販売された。来場者プレゼントや公園を中心としたステージイベント、キッチンカーや屋外テント等の飲食も充実するなど、従来に比べ来店が少なくとは言え家族で楽しめる会場となった。

また、「高崎問屋街まちなかお得市」と称して、周辺の店舗や企業の社屋で、お徳な商材や掘り出し物を販売するセールを行った。飲食店では、特別サービスや限定メニューが提供された。

### 問屋町球場に児童相談所

上毛新聞(10月28日朝刊)は、高崎市が、駅前に位置する「問屋町球場」に児童相談所を設置し、令和7年度にも開所する計画であることを伝えた。建設予定地は約8000㎡で高崎市の所有。相談所は児童虐待や子育ての悩みに迅速に対応することを目的とする。市は既に児童福祉司、児童心理司等の募集を始めており、最終的には70~80人規模の態勢を整えている。国は児童相談所の設置拡大を目指しているが、人財不足や財政負担の増加等のため、全国の政令市でも設置は数件に留まっている。計画地は高崎市の所有地ではあるが、組合理事会でも詳細を知りたいとの意見が多かったため、11月5日、杉浦幸男理事長以下3人が富岡賢治市長を訪問し、面談。組合からの要望等を伝えた。

#### 杉浦幸男理事長

問屋町球場は、組合による卸商業団地造成時に緑地として設置、その後、高崎市に寄贈したものであり、思い入れの深い場所である。その後、JR高崎問屋町駅の誘致を積極的に行い、今では乗降客も増え、賑わう駅前の一等地として商業空間を創出するべく、何度も青写真を描いてきた。

児童相談所の設置にはもとより異論はないが、他の場所は考えられないか? 例えば交通センター隣接の市営テニスコートや、野球場に隣接した組合所有地(共同倉庫)はいかがなものか?

市有地であることは重々承知しているが、予定地は卸団地の地域内でもあり、是非とも検討願いたい。

富岡賢治市長 今まで市有地を前提に検討してきた。交通の利便性、現在の利用状況等を考慮した結果だ。相談者が訪れやすい場所を重視し、駅から徒歩至近の問屋町球場は最適地である。市中心部で幹線道路に近いため、虐待事案発生時に駆け付けやすい立地でもある。

苦悩を抱えた子供たちを、世間から隔離され、人里離れた山奥に住まわせるわけにはいかない。寂しい思いをさせないためにも、なるべく街中の人の行き交う環境で処遇したい。「高崎の子どもは高崎で守る」べく、明るいイメージの立派な施設を造りたい。

児童相談所建設予定のJR高崎問屋町駅前球場



児童相談所建設予定のJR高崎問屋町駅前球場

### 役員視察研修

## 「中之条ビエンナーレ2021 国際現代芸術祭」へ



主催者から作品の説明を受ける

組合で取り組んでいるビエントアートギャラリー(裏面参照)と連携している「中之条ビエンナーレ」は、群馬県中之条町全体を会場に隔年で開催されている。この国際芸術祭を10月8日(金)~9日(土)、役員視察研修として訪れた。現地ではビエントアートギャラリーの運営も担うビエンナーレ総合ディレクターの山重徹夫氏より案内・説明を受け、町全体が芸術を醸す空間に、非日常を体感することができた。

複数のエリアの作品群を2日間かけて視察し、地域との交流から生み出されるアートによる街の活性化を学ぶ視察研修であった。

#### 組合員短信

- ◎賛助会員脱会(株)リアン
- ◎賛助会員代表者変更・ALSOK群馬(株)
- (旧)山崎春男
- (新)樋田浩二

#### 10・11月事務局メモ

- 4日 正副理事長会議
- 8・9日 楽市出店者説明会
- 18日 役員視察研修
- 10月定例理事会
- 19日 インフルエンザ集団予防接種(1回目)
- 20日 職業訓練会役員会
- 21日 問屋町クリーン大作戦

#### 1月18日(火)に新年合同部会開催

### インフルエンザ 集団予防接種始まる

組合恒例の新年合同部会が、令和4年1月18日(火)午後6時より、ホテルメトロポリタン高崎で行われる。

接種料金は一人3500円で、組合から組合員には一人3000円を、賛助会員には1人1000円を助成する。

各企業が新型コロナウイルスの対策に追われる中、好評を博している。

接種については、今年度も組合の各種事業で協力連携いただいている医療法人真木会真木病院と提携。

コロナ対策として密を避けて、会場については組合本館1階の473㎡あるエクスセルホールにおいて、10月から12月にかけて3回に分けて実施が始まっている。

既に10月19日(火)に357人、11月17日(水)に676人の接種を終え、12月16日(木)の接種で完了となる。



組合施設のエクセルホールで実施



### ビエント高崎のご利用を

施設のご確認はスマホでも  
ビエント高崎展示ホールの愛称は「ビッグキューブ」です。本館会議室・エクセルホール同様、是非ご利用を!  
申込み問合せ先 ☎027-361-8243(代)  
http://www.viento-takasaki.or.jp/  
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

